

リトアニア共和国で第2回日本語作文スピーチコンテスト開催について

公益財団法人小丸交通財団（理事長：小丸 成洋 福山通運株式会社代表取締役社長、以下、小丸交通財団）は、広島大学、ヴィタウタス・マグヌス大学と共催し、5月17日にリトアニア共和国カウナス市にあるヴィタウタス・マグヌス大学で「第2回日本語作文スピーチコンテスト」を開催しました。

リトアニア共和国では2018年から開催しており、今回が第2回目の開催となります。「交通」というテーマで15名がスピーチを行いました。最優秀賞は「リトアニアでは移動手段として車が主流であり、運転免許を取得することが必須である。ようやく運転免許を取得したのでとにかく安全運転を心がけていきたい。」とスピーチしたカウナス工科大学のマタス・シュカルヌリスさんが受賞し、小丸交通財団の小丸成洋専務理事より表彰されました。

来賓として山崎史郎在リトアニア日本国大使館特命全権大使をはじめ、主催者として広島大学の佐藤利行副学長、ヴィタウタス・マグヌス大学のクリスティナ・バランツォヴァイテ・スキングラヴィチエネ先生が列席されました。

【参加大学】ヴィタウタス・マグヌス大学、ヴィリニユス大学、カウナス工科大学、ソウル科学技術大学校



特命全権大使山崎様 挨拶



優勝者スピーチ



参加された方々